

1. 指名打者の基本事項

- ① 投手に代わって指名打者を指名することができる。チームの任意で指名するかしないかを定めることができる。
- ② 試合開始前に指名打者を指名しなかった場合は、その試合で指名打者を使うことはできない（指名打者の打順は変更できない）。
- ③ 指名打者は相手チームの先発投手に対して、少なくとも一度は打撃を完了しなければ交代できない。ただし、その先発投手が交代したときは、その必要はない。
- ④ 指名打者に代わって代打者を使ってもよい。その代打者は、以後指名打者となる。
- ⑤ 指名打者に代わって代走者を使ってもよい。その代走者は、以後指名打者となる。指名打者が代走者になることはできない。

2. 指名打者ルールが消滅した選手の交代

- ① 指名打者が守備についた場合（複数の野手が同時に交代）
投手は代わった野手の打順に入る。複数の野手が代わった場合、投手はどちらかの打順を選択することができる。
- ② 投手が守備についた場合（複数の多種が同時に交代）
投手は指名打者の打順に入るか代わった野手の打順に入るか選択できる。
- ③ 指名打者が一度も打席に立たない場合（相手の先発投手は交代していない）
投手が守備位置についたり、他の野手が投手になったりして指名打者ルールが消滅した場合、規則 5.11(2)は適用されなくなり、その指名打者は交代することができる。

●メンバー表の記入例

チーム名		ジャガーズ		
打順	守備位置	フリガナ		背番号
		名	前	
1	7	アベ	シンゾウ	12
		阿部	信三	
2	3	カサイ	ノリユキ	10
		葛西	敬之	
3	6	イガラシ	ハジメ	6
		五十嵐	肇	
4	4	タタラ	マサノリ	1
		鑪	正則	
5	5	サカモト	カズオ	29
		坂本	和夫	
6	DH	スギモリ	ユウダイ	55
		杉森	雄大	
7	8	サトウ	ミノル	14
		佐藤	実	
8	2	サカモト	ヒロシ	37
		坂本	博	
9	9	シゲオカ	カズヤ	2
		重岡	一哉	
P		ヤマシタ	キヨシ	18
		山下	清	

3. 指名打者が消滅する場合について

- 1) 指名打者が守備についた場合
- 2) 投手が他の守備位置についた場合
- 3) 代打者または代走者が試合に出て、そのまま投手となった場合
- 4) 投手が指名打者の代打者または代走者になった場合
- 5) 試合開始後に、指名打者の特定漏れが発見された場合
- 6) 他の守備位置についていたプレイヤーが投手になった場合
- 7) 登板中または新しく出場する投手を打順表に入れた場合

4. 指名打者に関する運用の例

【例1】指名打者に代打・代走が送られるケース

打順	守備	氏名
1	7	阿部
2	3	葛西
3	6	五十嵐
4	4	鐘
5	5	坂本和
6	DH	杉森
	代走→DH	柿沼
	代打→1	天野
7	8	佐藤実
8	2	坂本博
9	9	重岡
P	1	山下

- ① 6番指名打者杉森は相手の先発投手と1度は打撃を完了しなければ交代できない。
ただし、先発投手が交代したときは、その必要はない。
- ② 指名打者は指名(使わなくても)しなくても良いが、試合の前に指名しなかったときは、その試合では指名打者を使うことはできない。
- ③ 指名打者に代走者柿沼を出すことができ、以後柿沼が指名打者の役割を受け継ぐ。(退いた指名打者は再び試合には出場できない。)
- ④ 指名打者に代打者天野が出て、そのまま投手となった場合、それ以降指名打者柿沼の役割は消滅する。

【例2】指名打者が守備につくケース(指名打者が退かないケース)

打順	守備	氏名
1	7	阿部
2	3	葛西
3	6	五十嵐
4	4	鐘
5	5	坂本和
	1	山下
6	DH→5	杉森
7	8	佐藤実
8	2	坂本博
9	9	重岡
P	1	山下

- ① 6番指名打者杉森が途中から三塁の守備についたら、投手山下は退いた5番の打順につく。それ以降、杉森の指名打者の役割は消滅する。

【例3】投手が他の守備につくケース(他の選手が退かず、指名打者が退くケース)

打順	守備	氏名
1	7	阿部
2	3	葛西
3	6	五十嵐
4	4	鐘
5	5	坂本和
6	DH	杉森
	9	山下
7	8	佐藤実
8	2	坂本博
9	9→1	重岡
P	1	山下

① 投手山下が1度他の守備についた場合、指名打者杉森の役割は消滅する。(他の守備についていたプレイヤーが投手になっても消滅する。)

【例4】ダブルスイッチの例

打順	守備	氏名
1	7	阿部
2	3	葛西
3	6	五十嵐
4	4	鐘
5	5	坂本和
	1	天野
6	DH→5	杉森
7	8	佐藤実
8	2	坂本博
9	9	重岡
	9	柿沼
P	1	山下

① 2人以上の投手を含む交代が行われた場合は打撃順を指名しなければならない。(ダブルスイッチ)
 ※左記の例では、
 6番指名打者杉森が三塁の守備、
 5番三塁手の坂本和が退き、山下に代わって投手天野、
 9番右翼重岡に代わって柿沼
 といったように打順を指定する必要がある。

【例5】投手が打席に立つ場合のケース(他の選手が退かず、指名打者が退くケース)

打順	守備	氏名
1	7	阿部
2	3	葛西
3	6	五十嵐
4	4	鐘
5	5	坂本和
6	DH	杉森
	代打→1	山下
7	8	佐藤実
8	2	坂本博
9	9	重岡
P	1	山下

① 投手山下は指名打者杉森に代わってだけ打撃または走者になることができる。(この場合、指名打者杉森の役割は消滅する。)